

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成22年2月25日(2010.2.25)

【公表番号】特表2009-523920(P2009-523920A)

【公表日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2008-550709(P2008-550709)

【国際特許分類】

D 0 6 M 13/322 (2006.01)

D 0 6 P 1/18 (2006.01)

D 0 6 P 1/20 (2006.01)

D 0 6 P 3/14 (2006.01)

D 0 6 P 3/04 (2006.01)

D 0 6 P 3/26 (2006.01)

D 0 6 P 3/54 (2006.01)

D 0 6 P 3/72 (2006.01)

D 0 6 P 5/00 (2006.01)

C 1 1 D 3/40 (2006.01)

D 0 6 L 3/12 (2006.01)

【 F I 】

D 0 6 M 13/322

D 0 6 P 1/18

D 0 6 P 1/20

D 0 6 P 3/14 B

D 0 6 P 3/04 A

D 0 6 P 3/26

D 0 6 P 3/54 Z

D 0 6 P 3/72

D 0 6 P 5/00 A

C 1 1 D 3/40

D 0 6 L 3/12

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月6日(2010.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

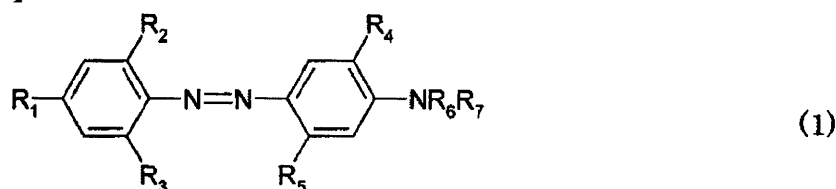
【請求項 1】

ポリエステル、ポリアミド、ポリアクリロニトリル、羊毛及び絹からなる群から選択される繊維材料の白色度を改善するための方法であって、洗濯プロセスにおいて少なくとも 1 種の分散染料で該繊維材料を処理することを含む方法。

【請求項 2】

下記式で表される少なくとも 1 種の分散染料が使用される、請求項 1 に記載の方法。

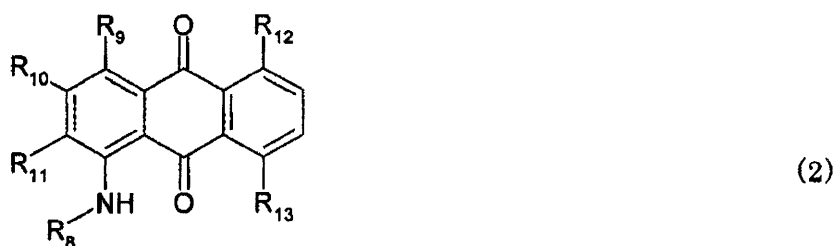
【化 1】



(式中、

R₁はハロゲン原子、ニトロ基又はシアノ基を表し、R₂は水素原子、ハロゲン原子、ニトロ基又はシアノ基を表し、R₃は水素原子、ハロゲン原子又はシアノ基を表し、R₄は水素原子、ハロゲン原子、炭素原子数1ないし4のアルキル基又は炭素原子数1ないし4のアルコキシ基を表し、R₅は水素原子、ハロゲン原子又は炭素原子数2ないし4のアルカノイルアミノ基を表し、及びR₆及びR₇は互いに独立して、水素原子、アリル基、未置換の又はヒドロキシ基によって置換された炭素原子数1ないし4のアルキル基、シアノ基、炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、炭素原子数1ないし4のアルコキシ-炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、炭素原子数2ないし4のアルカノイルオキシ基、炭素原子数1ないし4のアルコキシカルボニル基、フェニル基又はフェノキシ基を表す。)、

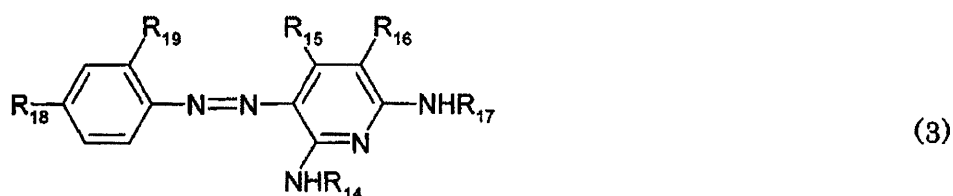
【化 2】



(式中、

R₈は水素原子、炭素原子数1ないし4のアルキル基、フェニル基又はフェニルスルホニル基、該フェニル基及びフェニルスルホニル基中のベンゼン環は未置換の又は炭素原子数1ないし4のアルキル基、スルホ基又は炭素原子数1ないし4のアルキルスルホニルオキシ基によって置換される、R₉はヒドロキシ基、アミノ基、N-モノ-又はN, N-ジ-炭素原子数1ないし4のアルキルアミノ基、フェニルアミノ基、該フェニル基中のベンゼン環は未置換の又はハロゲン原子によって置換される、炭素原子数1ないし4のアルキル基、炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、炭素原子数2ないし4のアルカノイルアミノ基、又は-O-によりアルキル鎖において中断し得る炭素原子数1ないし8のアルキルアミノスルホニル基を表し、R₁₀は水素原子、炭素原子数1ないし4のアルコキシ基又はシアノ基を表し、R₁₁は水素原子、炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、フェノキシ基又は基-O-C₆H₅-S-O₂-NH-(CH₂)₃-O-C₂H₅を表し、R₁₂は水素原子、ヒドロキシ基又はニトロ基を表し、及びR₁₃は水素原子、ヒドロキシ基又はニトロ基を表す。)、

【化 3】



(式中、

R_{14} は未置換の又はヒドロキシ基によって置換された炭素原子数1ないし4のアルキル基を表し、

R_{15} は炭素原子数1ないし4のアルキル基を表し、

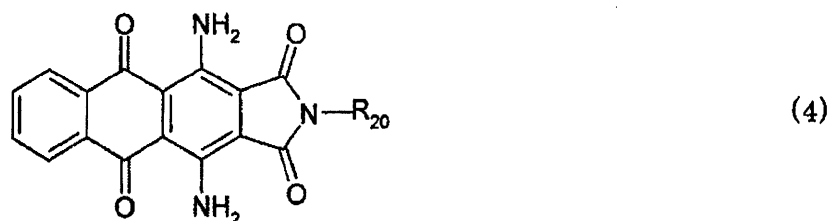
R_{16} はシアノ基を表し、

R_{17} は式 $-(CH_2)_3-O-(CH_2)_7-O-C_6H_5$ で表される基を表し、

R_{18} はハロゲン原子、ニトロ基又はシアノ基を表し、及び

R_{19} は水素原子、ハロゲン原子、ニトロ基又はシアノ基を表す。)、

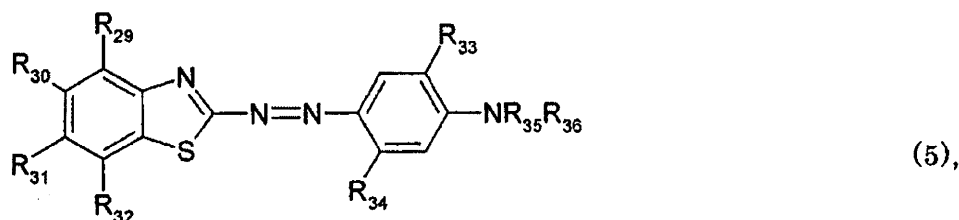
【化4】



(式中、

R_{20} は未置換の又はヒドロキシ基によって置換された炭素原子数1ないし4のアルキル基、炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、炭素原子数1ないし4のアルコキシ-炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、炭素原子数2ないし4のアルカノイルオキシ基又は炭素原子数1ないし4のアルコキシカルボニル基を表す。)、

【化5】



(式中、

R_{29} 、 R_{30} 、 R_{31} 及び R_{32} は互いに独立して、水素原子又はハロゲン原子を表し、

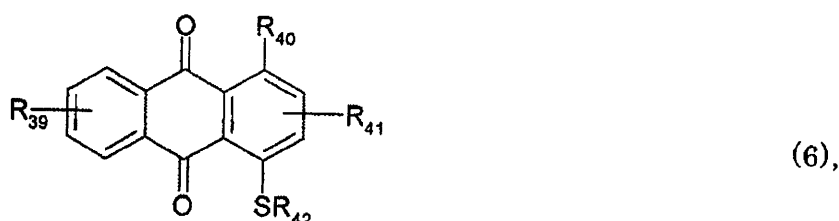
R_{33} は水素原子、ハロゲン原子、炭素原子数1ないし4のアルキル基又は炭素原子数1ないし4のアルコキシ基を表し、

R_{34} は水素原子、ハロゲン原子又は炭素原子数2ないし4のアルカノイルアミノ基を表し、及び

R_{35} 及び R_{36} は互いに独立して水素原子、未置換の又はヒドロキシ基によって置換された炭素原子数1ないし4のアルキル基、シアノ基、アセトキシ基又はフェノキシ基を表す。

)、

【化6】



(式中、

R_{39} は水素原子又は、未置換の又はフェニル基において炭素原子数1ないし4のアルキル基もしくは炭素原子数1ないし4のアルコキシ基によって置換されたチオフェニル基を表し、

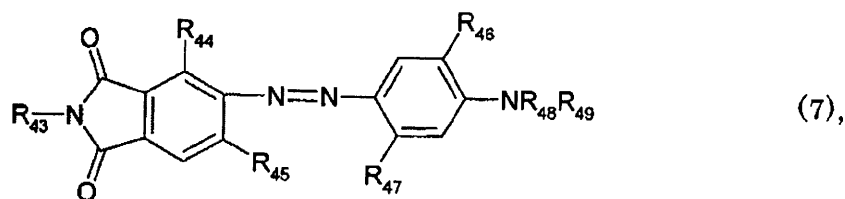
R_{40} は水素原子、ヒドロキシ基又はアミノ基を表し、

R_{41} は水素原子、ハロゲン原子、シアノ基又は、未置換の又はフェニル基において炭素原子数1ないし4のアルキル基もしくは炭素原子数1ないし4のアルコキシ基によって置換

されたチオフェニル基、フェノキシ基又はフェニル基を表し、及び

R_{42} は未置換の又はハロゲン原子、炭素原子数1ないし4のアルキル基又は炭素原子数1ないし4のアルコキシ基によって置換されたフェニル基を表す。)

【化7】



(式中、

R_{43} は水素原子又は炭素原子数1ないし4のアルキル基を表し、

R_{44} 及び R_{45} は互いに独立して、水素原子、ハロゲン原子、ニトロ基又はシアノ基を表し

R_{46} は水素原子、ハロゲン原子、炭素原子数1ないし4のアルキル基又は炭素原子数1ないし4のアルコキシ基を表し、

R_{47} は水素原子、ハロゲン原子又は炭素原子数2ないし4のアルカノイルアミノ基を表し、及び

R_{48} 及び R_{49} は互いに独立して、水素原子又は、未置換の又はヒドロキシ基、シアノ基、炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、炭素原子数1ないし4のアルコキシ-炭素原子数1ないし4のアルコキシ基、炭素原子数2ないし4のアルカノイルオキシ基、炭素原子数1ないし4のアルコシカルボニル基、フェニル基又はフェノキシ基によって置換された炭素原子数1ないし4のアルキル基を表す。)

【請求項3】

少なくとも1種の分散染料を含み、ポリエステル、ポリアミド、ポリアクリロニトリル、羊毛及び絹からなる群から選択される繊維材料の白色度を改善するための洗剤組成物。

【請求項4】

少なくとも1種の分散染料を含み、ポリエステル、ポリアミド、ポリアクリロニトリル、羊毛及び絹からなる群から選択される繊維材料の白色度を改善するための布柔軟剤組成物。

。